

夏を制する者は□□を制す

「夏を制するものは受験を制す」

夏休み前になるとチラシなどにこの文句が躍ります。授業がない長期休みを活用してこれまでの復習を十二分に行い、志望校合格を勝ち取ろう！と受験生を鼓舞する文として皆さんも目にすることがあるでしょう。

けれども、長期休みを活用してやるべきことは他にも考えられます。日頃から部活動や習いごとをしている人は、学期中よりも練習に打ち込むことができます。日頃から興味を持っていることをじっくり調べることでできる時間やじっくり読書をする時間もあります。

夏休みに入る前はいろいろなプランを描いていたけど、ほとんど実行できなかった…という結果にならないように、まず7月を計画通りに過ごすよう心がけ、生活のペースを保って8月も計画通りに過ごしましょう。



生徒の善行について

「昨日、自転車で転んで困っていた子どもを篠崎中学校の生徒さんと養護教諭の先生が助けてくださいました。ありがとうございました。」近くの小学校に通う児童のお母さんから、お礼の電話が小学校に入りました。

7月3日(月)の放課後、書店に向かう途中の3年生安部凜さんと中村ののさんの2名が、学校近くの緑道で小学生が自転車で転倒して困っているのを見つけました。篠崎中学校の2年生女子数名が先にその場におり、心配して様子を見ていましたが、安部さん・中村さんは「自分たちが面倒を見るから」と解散させました。2名は児童を助け起こして家庭に連絡するよう勧める一方で、中学校に駆け込み養護教諭の須浦先生に事情を話して現場に同行し、手当てをしてもらいました。保護者の方も駆けつけてくださり、小学生も安心したようでした。

困っている小学生を見過ごさなかった2年生の女子と、大人の助けも借りながら適切に対応した安部さん・中村さん。篠崎中学校生徒の勇気ある行動が、その児童を力づけ、助けることができました。

夏休みを安全に過ごすために

夏休みは外出の機会が増え、日頃より遅い時間まで外で行動することも考えられます。特に子どもたちだけで外出する場合には、事前にお家の方としっかり話し合って約束の帰宅時間を守ることが大切です。大きな事件・事故にあわないためにも、以下のことには十分注意しましょう。

- 熱中症を予防する
熱中症は十分な睡眠・休養や栄養と水分の摂取により予防することができます。
- 交通事故を防止する
歩行中は歩きスマホをせず、道路や踏切は安全に横断する。自転車乗車中はヘルメットを着用し、2人乗りや片手スマホは絶対にしない。
- 花火等の取扱いに注意する
安全な場所で遊び、ふざけて人や燃えやすいものに花火を向けたりしない。
- 水難事故を防止する
水遊びに出かけるときには、必ず責任ある大人に同行してもらい、家族に同行者名や行き先、帰宅時刻を伝えておく。
- インターネットは適切に利用する
携帯電話やゲームの使用に多くの時間や費用を浪費しない。

篠中だより

北九州市立篠崎中学校
校長室通信
第5号
校長 安部朋恵